

いくつかの連続する整数の和を求める式を作ることになります。たとえば、3 から連続する 5 個の整数の和を求める式は次のようになります。

$$3 + 4 + 5 + 6 + 7$$

次の  にあてはまる数を書きなさい。

- (1) 28 から連続する 20 個の整数の和は  になります。
- (2)  から連続する 30 個の整数の和は 5895 になります。
- (3) しげゆきさんは、 $2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7$  を計算するのに 4 と 5 の間のたし算をはぶいて、 $2 + 3 + 45 + 6 + 7 = 63$  と計算してしまいました。

みえこさんも 61 から連続する 20 個の整数の和を求める式をつくりましたが、しげゆきさんと同じように 1カ所だけたし算の記号をはぶいたまま計算してしまいました。その結果が 8142 になりました。たし算の記号をはぶいてしまったのは  と  の間です。

〔東京学芸大附属世田谷中〕